

沖縄の天然素材を使った化粧品で 地域を活性化する

株式会社サウザ

代表取締役社長



まぶに みちこ
摩文仁 道子



サンクリアブランドのシャンプー（税込：2,500円）とトリートメント（税込：2,500円）および、SEAONブランドの美容ジェル（税込：10,500円）と化粧水（税込：5,250円）

株式会社サウザ

- 住所：沖縄県那覇市久茂地3-3-3
- TEL：098-862-0033 FAX：098-862-8865
- URL <http://www.sauza.co.jp/>

沖縄の素材を使った化粧品を開発

沖縄の海で取れるモズクの成分「フコイダン」にいち早く注目し、海外への展開も行っている化粧品メーカー「株式会社サウザ」は、沖縄の産業を活性化し、女性をより美しくしたいとの思いで1990年に設立された。代表取締役の摩文仁道子社長は、もともと美容師出身だが、トータルビューティーコーディネーターとして、メイクなどによって女性の美を演出する仕事をして行く過程で、化粧品開発の道に進むことになる。「当時の私には、自分も含め、沖縄の女性の美しさをもっと引き立てたいというものと、沖縄の産業を元気にしたいという二つの思いがありました」と、会社設立の動機を話す。

その過程で着目したのがモズクだという。「その頃、価格の下落で大量のモズクが捨てられているというニュースを知りました。また、以前からモズクを加工場に運ぶ際に道路に落ちたものが車のタイヤに踏まれると真っ白になるというのも聞いていました。それで、これは何か肌に良い成分が含まれているのではないかと思い調べ始めたのです」と開発のきっかけを語る。

モズク成分の保湿効果

商品開発にはモズクに多く含まれるフコイダンと呼ばれる成分に着目した。モズクには独特のぬめりがあるが、このぬめりの主成分がフコイダンで、保湿効果に優れ、肌を黒くする原因となるメラニンを抑える効果も期待されているという。

同社の主力製品であるモズクを使用したブラン

ド「サンクリア」は、化粧水を始めとして美容ジェル、石けん、シャンプー・トリートメントなどのラインアップがある。また、全日空とのコラボで生まれた「SEAON」ブランドは、全日空のキャビンアテンダントの声を反映して開発したものの。その中でも人気のあるジェル美容液は、フコイダンに加え、高い保湿力をもつヒアルロン酸を配合することで、乾燥する飛行機内での長時間勤務でも肌の潤いが保てるよう工夫されている。

このSEAONは、2011年、沖縄の地場産業の活性化に貢献したとして第33回「那覇の物産展」において、那覇市長奨励賞を受賞している。

県産天然素材を使った原料へのこだわりはこれ以外にもある。黒糖を始めとして、ヘチマ、ウコン、ヨモギなど、「食に良いものは、肌にもいい」をコンセプトに、肌の根本をケアする化粧品の開発に取り組んでいる。

アジアへの展開で沖縄の化粧品を発信

サウザの化粧品は、シンガポール、香港、台湾などの物産展にも出展し積極的に海外展開を行っている。また、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社のポール・キャンドランド社長が機内販売されているサウザの製品に興味を示し、2007年に沖縄を訪問した際には同社を訪れている。

サウザでは、今後は中国への進出も考えており、県産品のフルーツを使った新製品の販売も企画している。県産品の天然素材を使った化粧品で、アジアに沖縄をアピールする同社の今後の活動に注目したい。